

水産業・漁村の持つ多面的機能について

平成27年4月
水産庁

水産業・漁村の多面的機能とは

本来的機能(=水産物の安定供給)以外に水産業・漁村の発揮している機能

本来的機能

新鮮で安全な食料を安定的に供給することが、水産業や漁村が持つ本来の役割

水産物の
安定供給

水産業
漁村

多面的機能

本来の役割以外にも多くの役割を果たし、国民生活に貢献

国民の生命・財産の保全

自然環境保全

居住や交流の場の形成

地域社会の形成・維持

水産業・漁村の持つ多面的な機能の評価(試算:約1.1兆円)

数値は(株)三菱総合研究所による試算(2004)より抜粋

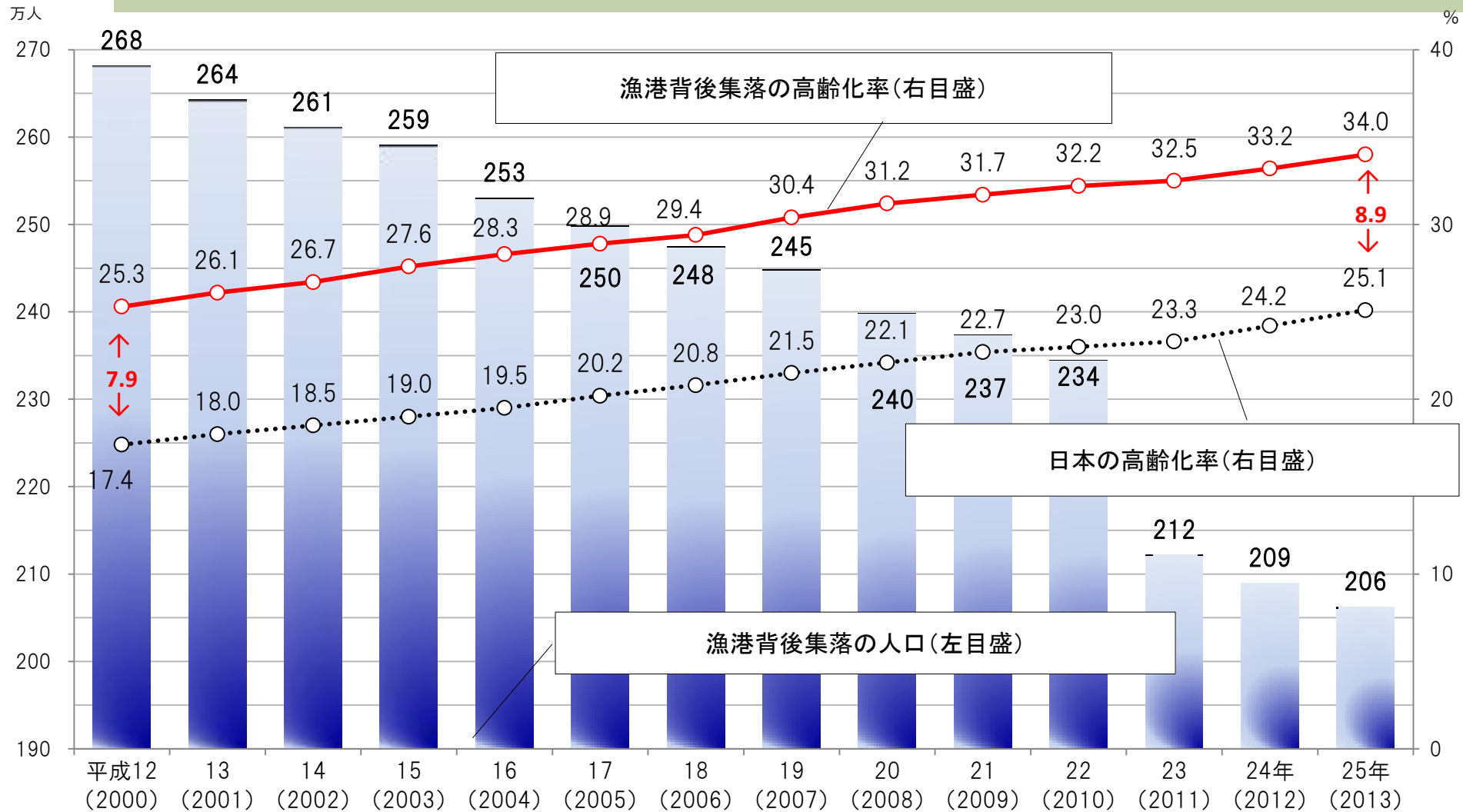
凡例

1. 国民生命・財産の保全
2. 自然環境を保全する役割
3. 居住や交流の場の提供



我が国及び漁港背後集落の人口推移と高齢化率

漁村人口は減少が続いており、高齢化率も全国平均に比べ高くなっている。

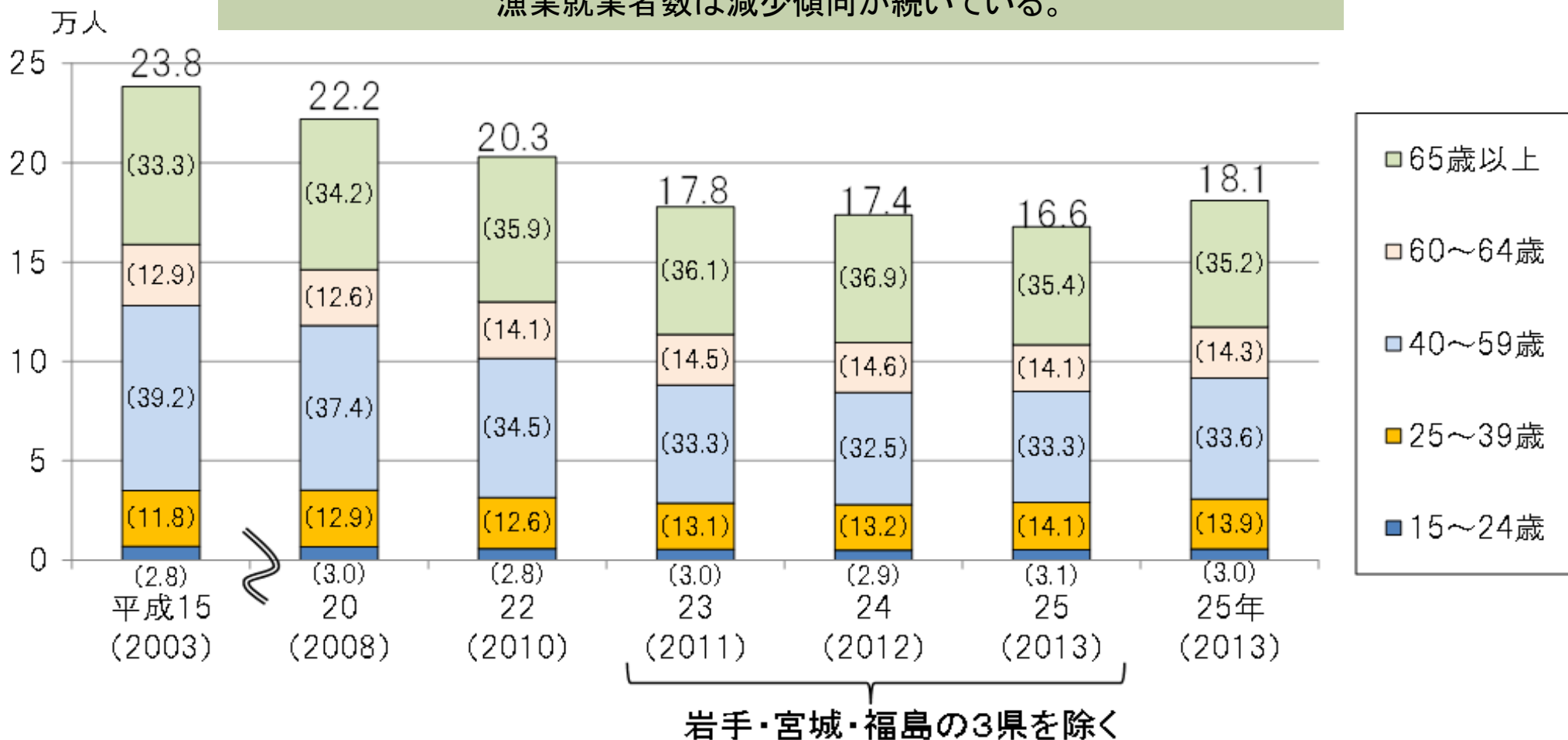


資料: 漁港背後集落の人口推移と高齢化率は水産庁調べ、全国の高齢化率は平成12(2000)年、17(2005)年は総務省「国勢調査」、その他の年は「人口推計」

注: 平成23(2011)年以降の漁港背後集落の人口推移と高齢化率は、東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県、福島県について調査できなかったため、3県を除く結果。

漁業就業者数の推移

漁業就業者数は減少傾向が続いている。



資料:農林水産省「漁業センサス」及び「漁業就業動向調査報告書」

注:1)「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者。

2)()内は漁業就業者の合計を100%とした構成割合(%)である。

3)平成20(2008)年は、雇い主である漁業経営体の側から調査を行ったため、これまでは含まれなかった非沿海市町村に居住している者を含んでおり、平成15(2003)年とは連続しない。

4)平成23(2011)、24(2012)年は、東日本大震災の影響により、岩手、宮城及び福島を除く集計である。